

2016年3月25日現在

従業員数

管理者 1名 サービス管理責任者 1名
職業指導員 4名 生活支援員 2名

利用者の人数（定員30名）

身体障害者 12名（脳性マヒ8名 視覚障害4名）
知的障害者 11名 精神障害者 3名 計 26名
身体と知的の重複障害8名

4月1日より支援学校新卒者が2名入所され、合計28名になる予定です。

【運営目標】

利用者一人ひとりが仕事として就労継続支援に通勤しているということを自覚し、就労意欲を向上させます。そして障害特性を理解し、利用者ひとりひとりに合った作業提供をしていきます。

授産事業の強化として販売戦略会議の実施により販売販路拡大や販売力を上げ、収益増加に繋げていきます。

また、各利用者のスキルアップに挑戦し、生産力や販売力を強化し、利用者賃金増加を目差します。

《販売では》

街頭販売を続けながら、定期販売と納品に力を入れ、販路の拡大を目指します。

毎年恒例になっているバザーや、各地域のイベント等に積極的に参加したいと考えます。

27年度は2月末時点での売り上げから、1500万円の売上を見通し、28年度は更に高みを目指し、1600万円の売上目標を掲げます。

《製造では》

ベーカリーオリジナル製品開発として、生地配合等の研究に取り組みます。そのために、同業社への協力や製造に携われる利用者を増やして行きます。

手作りクッキーは大変売れ行きが良く、生産が間に合わないケースが見られました。日々の生産を上げながら、大型注文や急なバザー等の販売に対応するために、大型冷凍庫を活用し、ストック作りを強化して行きます。

《課題》

利用者の人数増に伴い、製造の丸め作業をするスペースが足りない状態です。28年度も二人の利用者が増えますので、更にスペース確保が困難になると思われれます。

現在より広い製造専用室の確保に向け計画を立てます。

《就労支援》

障害も個人の個性として周りに理解してもらえば一般就労が可能な利用者もいますので一般就労も視野に入れ、挨拶や作業態度、仕事に対する責任感も個人に合った形で伝えて行きます。

理事の皆様にも 就労先などの情報がありましたら活用させていただきたいと考えますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。